

市内商店街における AI0（AI 検索最適化）対策支援業務委託
評価基準表

1 審査方法

- (1) 審査は、評価基準表の評価項目及び配点に従い、審査委員が提案事業者の提案内容を評価し、全委員の合計点の高い順に、契約交渉権に係る優先順位を決定する。
- (2) 評価点が最も高い事業者が2社以上あるときは、全委員による協議を行い、優劣を決定する。

2 評価基準表（100点満点）

評価項目
① 事業目的の理解・全体の方向性（15点）
<ul style="list-style-type: none">・ 本事業の目的を正しく理解しているか・ 商店街の現状と生成 AI 普及による情報検索環境の変化を的確に捉え、一貫性のある提案がされているか
② 制作の方向性（20点）
<ul style="list-style-type: none">・ 本事業の実施を希望する商店街とのヒアリング調査や打ち合わせを通じて、商店街が希望する情報発信の内容を反映できるスキームになっているか・ 具体的な現状分析の方法やコンテンツ制作方針が示されているか
③ 制作内容・構成（25点）
<ul style="list-style-type: none">・ ChatGPT、Google Gemini などの AI 回答エンジンで、どのように引用・表示されるかまで具体的にイメージできているか・ AI が的確に情報を抽出できるだけでなく、国内外のユーザーに商店街の情報が分かりやすく、魅力的に伝わるための工夫があるか
④ 効果検証・分析（5点）
<ul style="list-style-type: none">・ 次年度につながる分析視点を持っているか
⑤ 利便性・継続性（25点）
<ul style="list-style-type: none">・ IT に不慣れな人（例えば商店街の店主）でも、タイムリーかつ容易に情報を更新できる仕組みが構築されているか・ 次年度以降、商店街が自立して情報を更新できるよう、商店街へのレクチャーやマニュアル整備等、商店街に寄り添った支援があるか
⑥ 実施体制・実績（10点）
<ul style="list-style-type: none">・ 業務を円滑に実施できる体制及びスケジュールとなっているか・ 過去の類似業務の実績から、本業務に求められる AI0 対策のノウハウが蓄積されているか・ 提案内容に対して見積金額が妥当であるか